7. 病院群の構成等

様式Ａ-10別表

幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：姫路赤十字病院　（兵庫県）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設						研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規		名称	定員
		(病院施設番号:030570)		兵庫県	播磨姫路		医療法人恵風会高岡病院 (病院施設番号:030571)		長野県	北信		飯山赤十字病院 (病院施設番号:030883)			姫路赤十字病院卒後臨床研修プログラム	14
				兵庫県	播磨姫路		兵庫県立はりま姫路総合医療センター (病院施設番号:030895)		静岡県	駿東・田方		伊豆赤十字病院 (病院施設番号:034453)				
				岡山県	県南東部		岡山赤十字病院 (病院施設番号:030612)		島根県	雲南		雲南市立病院 (病院施設番号:031090)				
				岡山県	県南東部		岡山市立総合医療センター (病院施設番号:030611)		兵庫県	播磨姫路		けいふう心療クリニック (病院施設番号:056031)				
							(病院施設番号:)		北海道	十勝		清水赤十字病院 (病院施設番号:090006)				
							(病院施設番号:)		北海道	西胆振		伊達赤十字病院 (病院施設番号:030943)				
							(病院施設番号:)		兵庫県	丹波	削除	兵庫医科大学ささやま医療センター (病院施設番号:031843)				
							(病院施設番号:)		鹿児島県	奄美		医療法人南溟会宮上病院 (病院施設番号:067255)				
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)				
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)				

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

プライマリケアが充実した施設で研修を行いたいため。（雲南市立病院）
離島診療を研修に取り入れたいが、同一二次医療圏での受け入れが困難であるため。（医療法人南溟会宮上病院）
当院と同一の二次医療圏ではないが、同一企業内での研修の充実を図りたいため。(清水赤十字病院)(伊豆赤十字病院)(伊達赤十字病院)(飯山赤十字病院)
岡山赤十字病院と岡山市立病院は、救急専門医のいる救急指定病院にて研修を行いたいが、同一医療圏での受入れが1施設となり、多くの施設から研修医を受け入れているため、地理的にも近い医療圏での施設で検討した

」

※　病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※　当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。